

## 企業連携出前授業 第9回

- ◆日時 令和元年10月30日(水) 10:40~11:25 11:30~12:15
- ◆企業 (株)ニシウラ
- ◆講師 倉信直也様・中村悠人様・中原真理様
- ◆小学校 鳥取市立賀露小学校
- ◆対象 3年生 58名
- ◆内容 介護用品の特徴と構造を知ろう

今回の出前授業では、まず紙おむつについて、沢山の種類がある事、吸収機能が大切である事のほか、肌触りをよくする為には、紙おむつ自体に呼吸をさせることが重要だと学びました。次に車イスや歩行器を体験し、車イスから立ち上がった時に自動的にブレーキがかかる仕組みに、どんな構造になっているのか興味深々で覗き込んで観察をしていました。最後は介護食の試食をし、思っていたより濃い味付けである事がわかりました。体験、観察、試食を通して、介護される人の為に、たくさんの工夫がされている事を学びました。

(株)ニシウラ 倉信さん



(株)ニシウラ 中村さん



(株)ニシウラ 中原さん



### ★児童アンケートより★

- ・車イスにブレーキが勝手にかかるので、お年寄りには喜んでもらえると思いました。
- ・後ろに倒れる車イスがあったのでびっくりしました。
- ・腰の曲がっている人でも楽に使える歩行器もあったのですごいいました。
- ・難しかったけど、オムツの中身がわかった。
- ・オムツに1500ccも水が入るからびっくりしました。
- ・介護食は歯茎で固めたり、舌でつぶしたりできて便利だともいいました。
- ・みんなが暮らしやすいように色んなものを作っているんだなと思いました。